

新時代県政の一年



令和の幕開けとともに、「徹底現場主義」、「県民主役」、「市町協働」を掲げた新時代県政がスタートしました。県民・企業・団体・市町と力を合わせ、「チームふくい」一丸となって進めた県政を振り返ります。

徹底
現場主義

県民
主役

市町
協働



行政チェンジ

徹底現場主義



現場でトーク(坂井市)



企業立地セミナー

- ・県内120か所以上を訪問し、さまざまな分野・地域の皆さんと意見を交換
- ・企業誘致や農林水産物の販路拡大などをトップセールスにてアピール

県庁組織の見直し

地域の課題を市町・団体・若者などと協議して進める「地域戦略部」、観光や移住、文化、スポーツなどの交流拡大を進める「交流文化部」を設置

長期ビジョン



世代別ワークショップ

2040年ごろを展望した将来像を県民の皆さんと共有して県政を進めるため、「長期ビジョン」の策定を進めています。県民アンケートや全市町での意見交換会、世代別ワークショップなどでいただいた意見を基に、福井の未来を描きます。

クレドに基づく仕事の進め方改革



若手職員によるクレド検討チーム

クレドカード

自らの判断で責任を持って行動できるようにするため、県職員としての行動規範を明示した「福井県職員クレド」を策定しました。

予算編成、事務事業見直しの県民会議

- ・予算編成前に市町長との意見交換会を実施
- ・ゼロベースで既存事業を見直し、令和2年度当初予算に反映するため、県民参加型の会議を開催

高速交通インフラの整備が着実に進展

北陸新幹線の整備

- 福井・敦賀開業(2023年春)
 - ・県産スギ材や県産品を用いるなど、地域の特色を生かした県内4駅舎の内装デザインを公表
 - ・県内最長414mの九頭竜川橋りょうの橋桁が連結
 - ・10月に石川県境をまたぐ加賀トンネルの貫通など、県内12本のトンネルのうち10本が貫通
 - ・敦賀港や福井港からレールが陸揚げされ、12月から溶接作業を開始
- 敦賀・新大阪間
 - ・小浜を経由するおおまかなルートと駅の位置を公表
- 並行在来線準備会社
 - ・8月に予定を1年早めて設立し、10月末までに採用第1期生となる33名を内定



北陸新幹線 九頭竜川橋りょう



中部縦貫自動車道 荒島第2トンネル

中部縦貫自動車道 大野油坂道路の整備

- ・用地取得がおおむね完了
- ・区間10本のトンネルのうち8本で工事が進み、10月に下山トンネルが区間内で初めて貫通
- ・12月には区間最長273mの九頭竜川橋が完成

舞鶴若狭自動車道の整備

- ・京都府境～小浜西間の一部で4車線化(11km)が決定

夢・チャレンジを徹底応援

若者のチャレンジを応援

- ・若者や女性の活動への「ちよい足し」応援をスタート
- ・県の働きかけにより「ふくい若者フォーラム」が創設され、未来に向けた若者の活動を活性化するための「ふくい若者ミライ会議」を開催



ふくい若者ミライ会議

子育て支援の拡充

- ・私立高校授業料無償化の対象を年収約910万円未満世帯の生徒(令和2年4月入学者から対象)まで拡大する県独自の助成制度を創設
- ・国による10月の幼児教育・保育の無償化に合わせ、県独自の助成制度を創設
- ・10月に保育人材センターを開設し、保育士などを安定的に確保するための体制を整備

スポーツ・文化の応援

- ・福井国体のレガシーを生かし、今年の茨城国体では総合成績で10位を獲得
- ・アスリートナイトゲームズやワンプークフェスティバルなど、県内外から多くの方が訪れるイベントの開催に協力



Uターン就職支援

- ・県外から移住した「新ふくい人」は719人、本県出身学生の新卒Uターン率は32.1%と、いずれも過去最高を更新
- ・関西圏・中京圏を中心に、就職支援協定の締結校を拡大(8校→22校)
- ・県外の大学などに進学している学生を対象に、就職活動に要する交通費への補助制度を創設



就職支援協定の締結式

産業振興の新たな挑戦

農林水産業は福井の基(もと)いなり

- ・県民や子どもたちが楽しみながら園芸への理解を深める園芸体験施設「園芸LABOの丘」を7月にオープン
- ・県内3か所で、ICT農業機械などを活用したスマート農業の実証実験を開始



園芸LABOの丘オープン式典

宇宙産業への進出

- ・宇宙国際会議「ISTS」と「宇宙フェスINふくい」を開催
- ・11月には1,344件の応募から、県民衛星の名称を「すいせん」に決定
- ・県や県内企業などが製造に関わった小型の人工衛星2基が国際宇宙ステーションから放出



県民衛星名称発表会

海外市場への販路拡大

- ・海外ビジネスに関する相談窓口「ふくいグローバルビジネスプラザ」を10月に設置
- ・中国向けインターネット通販サイトに県産品を専門に扱う「福井館」を10月に開設
- ・香港に福井の日本酒や伝統工芸品を販売するアンテナショップを期間限定でオープン

福井の魅力を国内外に発信

恐竜・食・伝統工芸の発信

- ・恐竜博物館の入館者数が過去最速で80万人を突破
- ・御食国の食や食文化を楽しめる「御食国・和食の祭典 in 若狭路2019」を10月に小浜市で開催
- ・福井の伝統工芸品を一堂に集めた「テオ・ヤンセン展 in ふくい&クラフトエキシビジョン」を9月から10月にかけてサンドーム福井で開催



テオ・ヤンセン展 in ふくい

日本遺産認定

- ・「石から読み解く中世・近世のまちづくり」(一乗谷朝倉氏遺跡、白山平泉寺旧境内など)が県内4件目の日本遺産に認定

安全・安心な暮らしを実現

CSF(豚コレラ)への対応

- ・CSFの発生翌日、全国で初めて、豚へのワクチン接種を国に要望し、10月に接種完了
- ・速やかな防疫措置、野生イノシシの捕獲強化



CSFの防疫措置

原子力防災訓練の実施

- ・関西電力美浜発電所3号機での事故を想定した原子力総合防災訓練を実施
- ・美浜発電所から30km圏内(UPZ)となる嶺北3市町(越前市、南越前町、越前町)の住民が初めて参加

ドクターヘリ運航の推進

- ・大野市和泉地区を対象エリアとして岐阜県と共同運航を開始
- ・救急医療体制の一層の強化を図るため、令和3年の単独運航を目指して準備を推進